

新型コロナ対策のため、BA.5対策強化宣言が9月30日(金)まで延長されています

広報 2022 9月  
No.1206 第1金曜日号

# ひらつか



平塚市東真土3丁目



川崎市中原区小杉陣屋町

# 中原

二つの石碑は中原街道を示したものです。

徳川家康ゆかりの中原街道。その名前の由来を知っていますか。

### 目次

- 1～3面…**特集** 中原街道の今昔…時代によって役割を変える街道。鎌倉時代から現在まで利用されている中原街道の今と昔を紹介します。
- 4～7面…募集・お知らせ・スポーツ・健康と福祉 「しなやかな血管を保とう」「みんなの力」
- 8面…新型コロナ関連情報・ヒラツカルチャー 「きてみて！博物館」

平塚市の推計人口と世帯数  
<令和4年8月1日現在 ( )内は前月比>

人 口 257,614人…(+6)  
世帯数 114,429世帯…(+72)



市制90周年記念イベントはこのマークが目印!

# 中原街道の今昔

時代によって役割を変える街道。鎌倉時代から現在まで利用されている中原街道の今と昔を紹介します。

問 社会教育課 ☎35-8123



## 鎌倉時代、奥州道が源

中原街道は、東京と神奈川を斜行する直線的な道です。全長は60km程度で、海沿いを通る東海道よりも距離が短かったため、江戸時代には急ぐ場合や商品を急送するときなどに使われました。

道自体は古くからあり、いつできたのか、はっきりとは分かっていません。平塚を通る最も古い道の一つで、元は鎌倉時代に成立した奥州道であろうと考えられています。

戦国時代には、小田原北条氏が、小田原城と江戸城を行き来するために利用していました。徳川家康が初めて江戸

に入ったときにも使われたといわれています。

家康は中原街道を主要な道として整備します。平塚で鷹狩りをするときの拠点として、慶長元年(1596年)に現在の市立中原小学校(御殿2-18-9)の場所に中原御殿を建てました。江戸城の虎ノ門(東京都港区虎ノ門)を起点に中原御殿まで向かう道として、道幅を3.3・6に整え、小杉(川崎市中原区)など4カ所に馬を待機させた中継所を作りました。

来年の大河ドラマの主人公は徳川家康です。中原街道を



「多摩川に丸子橋ができる以前は渡し船で行き来をしていました。今は歴史を知ってもらうため、船で渡る体験ができるイベントをすることもあります」と話す、同地域振興課の池田賢一まちづくり推進係長(左写真)。

川崎市中原区は、面積14.81平方km、人口26万4899

## 街道が名前に、中原区

現在では、中原口交差点(品川区西五反田)から中原街道の名前を見ることができません。

通して、家康の面影を感じられる事業を市で企画し、進めています。

標識に残る中原街道

す(写真①)。ここで国道1号から中原街道が分かれます。そのまま西に進むと、大田区田園調布本町から丸子橋につながります。多摩川を渡った先は、高層マンションが立ち並ぶ武蔵小杉がある神奈川県川崎市中原区です(写真②)。



人(令和4年8月1日現在)で、交通の便が良く、川崎市7区の中で人口・世帯数が最も多いまちです。中原区の区名は、中原街道が通っていることから付いたといわれています。

丸子橋を渡り神奈川県に入ると、中原街道は丸子橋交差点から国道45号として続きます(写真③)。中原街道は、中原区の真ん中を通る交通量の多い道です。今もいたるところに標識や案内板などで「中原街道」の文字が示されています。

見通しが良い真っ直ぐに伸びた道路に、1カ所だけ大、



マスクを着用していない写真は、十分な距離を取るなどの対策を講じた上で、一時的に外して撮影したものか、新型コロナウイルス感染症の流行前に撮影したものです。



Nakahara 50th

# 川崎市中原区と平塚市が コラボします



## 図書館交流

平塚市の中央図書館と中原区の中原図書館の交流事業です。中原街道と東海道などに関する資料を展示し、お互いの広報紙を配布します。

▶平塚市 9月2日(金)～29日(木)。中央図書館。

▶川崎市中原区 9月7日(水)～10月16日(日)。  
中原図書館(川崎市中原区小杉町3-1301)。

☎ 社会教育課 ☎35-8123

☎ 中央図書館 ☎31-0415

今回、川崎市中原区と平塚市が中原街道つながりでコラボレーションします。中原街道でつながった川崎市中原区と平塚市は、人口が同じくらいであったり、今年中原区は区制50周年・平塚市は市制90周年と記念の年だったり、どちらにも中原小・中学校があったりといろいろな共通点があります。

今号で、中原街道を紹介した記事を掲載する広報紙交流をしたほか、今後は図書館交流(右記事)などを予定しています。

大きなクラシクがあり(写真④)、「かぎの道」と呼ばれています。そこにはかつて小杉御殿があり、江戸時代、見通しの悪いかぎの道は御殿を防御するために工夫されていきました。徳川家康・秀忠・家光の時代に中原御殿に行く際の休憩所として慶長13年(1608年)に造営されました。「江戸城から約14歳の場所に

あるので、小杉御殿は1カ所の休憩所だったのではないのでしょうか」と池田係長。小杉御殿は、およそ4万平方メートルあったといわれています。後に東海道が整備されると小杉御殿は廃止されました。建物は残っていませんが、石碑や案内板などで当時の面影を感じることができると話します。中原街道を



左奥に真土神社があります

田村の渡しから、旧田村十字路を経て南へ進みます。鹿見堂橋バス停で二又に分かれる右側の道をさらに南下し、国道14号につがる付近で途

### 中原御殿の名残り

現在、中原街道は平塚市内ではつながった形で残っていません。しかし、石碑や言い伝えで、街道の形跡を追うことができます。

「中原街道」の標識は横浜市瀬谷区までありますが、大和市以西はその名前は出てきません。県道45号は寒川町から茅ヶ崎市に向かい国道1号に合流します。

## 平塚、中原御殿への道

示す石碑(上面写真右や、小杉御殿跡の石碑(写真⑤)、陣屋跡などの碑が、街道沿いに

多く残されています。「平塚市とゆかりのある中原区。東京や横浜方面に行く

「現在でも中原小学校の周辺はかぎの道や丁字路が多く残っていて、城下町のような作りになっています」豊臣秀吉ら上方勢に小田原側から攻め込まれたときに、中原御殿を守りの拠点として、江戸城と連携が取れるように中原街道を整備していたと考えられています。小田原北条氏は小田原城にこもり、

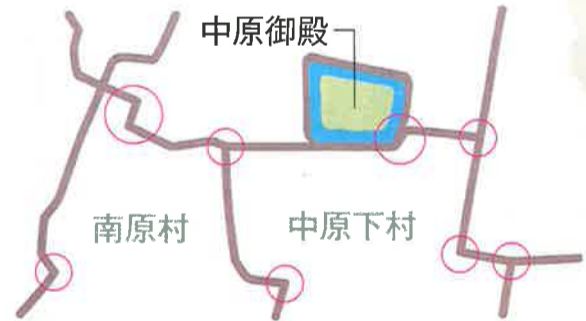
「豊臣秀吉の存命中に作られた中原御殿は、休憩所というよりも軍事拠点としての役割を担っていたと考えられます」と話すのは、平塚市社会教育課の栗山雄揮主査。堀があり、周囲の道はかぎの手状になっています。

### 守り固めて天下人に

中原街道の目的地・中原御殿はおよそ2万3000平方メートルの面積があったといわれています。御鷹野御殿・雲雀野御殿なども呼ばれていました。江戸時代、領内の鷹狩りや民情視察に行くときの休憩所や宿泊所として利用されていました。

切れますが、真土神社へ南西に伸びる道は中原街道だといわれています。真土神社参道には旧中原街道を示した石碑が建っています(左上写真)。真土地区を斜めに横断し、中原御殿へ向かいます。

ときは、ぜひ中原区にも足を伸ばしてください」と呼び掛けます。



中原御殿周辺の道は真っすぐ進めないように作られています

秀吉の勢力に周囲を包囲されたことで敗北しました。東海道は海沿いにあるので、水軍が海上から攻めてきて遮断されるのが考えられます。家康は中原御殿と江戸城を、内陸を通過つなぐために中原街道を確保したので、軍事的な緊張感が高い時代には中原街道は重要でした」と栗山主査は語ります。

### 平和な時代の街道

その後、天下太平の世となり、軍事的な緊張感がなくなると、街道の利用目的は、軍事的・政治的なことから経済を発展させることに軸を置くようになっていきます。主要ルートは中原街道から、陸上交通と海上交通が交わりやすい東海道へと変わっていききました。街道は時代とともに目的や呼び名を変えて、人々の生活を支えています。

## 後世に伝えたい

中原在住 小川詔三さん



子どもの頃、4月に草の花団子を作って食べる習慣がありました。地域の長老から「4月17日の家康公の命日をしのぶためだ」と教えられましたが、当時はあまりピンと来ていませんでした。他にも、東照権現が日枝神社に合祀されていて、意識せずとも自然と家康公の痕跡は残っていたのです。

平成13年(2001年)に市主催の「ふるさと歴史再発見事業」で、家康公との関係がクローズアップされました。中原地区は由緒ある土地なのだと思えて気が付き、誇らしく思うようになりました。

中原地区には、中原小学校の校庭にある中原御殿の石碑(左写真)をはじめ、名所旧跡や案内板が複数力所あります。家康公が滞在した土地であることを次の世代に伝えていくにはどうしたらいいかと考え、「中原の歴史再発見活動委員会」を立ち上げました。

家康公の命日付近にやっている東照権現祭に合わせ、平成14年から鷹狩り行列(右写真)を始

めました。もらった資料を参考に自分たちで考えて作っています。衣装から道具まで全て手作りの、中原オリジナルです。中原地区にある六つの町内会で、衣装作りや出演者を分担し、中原下宿の自治会館から日枝神社までを歩きます。鷹狩りの模擬の実演もしていました。みこしや太鼓、子どもの甲冑行列もあり大変にぎやかですよ。

新型コロナの影響で3年間できていませんが、状況が落ち着いたら、復活させたいですね。中原地区全体で盛り上げていきます。

